

2020(令和2)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2020年10月17日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名

【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

1回目：自己紹介 近況報告 フンドゥーの活動について

2回目：自己紹介 介護について

3. 参加者数 1回目 6人（内訳：当事 2名、家族 4名、専門職 0名）

2回目 3人（内訳：当事 0名、家族 3名、専門職 0名）

4. 当日の様子

本日2回目のカフェはご家族のみの交流会となりました。初めて参加されたご家族は、先のことが見えず不安が大きい様子でしたが、参加されていた他のご家族から、「本人が穏やかに暮らせるようにサポートしているが・・・自分のことも大切にし、苦しい時は無理をせず周りに助けを求め、自分が幸せならきっと相手も幸せよ。」というアドバイスやカフェ参加の勧め、周囲へのカミングアウトについてなどの話を聞き、終了時には来た時よりも少し表情が明るくなっていたように感じました。参加された皆さんにとって、とても有意義な時間になったのではないかと思います。

* 次回は就労型活動グループ「フンドゥー」の作業活動（携帯電話ケース作製など）を行います。

* 「フンドゥー」の畑は今月から再開予定です。（毎月第2・第4日曜日午前中2時間程度）



★次回予定：2020年11月21日(土) 時間：①13時～14時 ②15時～16時 定員：各6名

以上